



平成25年5月27日

中部地方整備局

平成25年度 都市景観大賞「優秀賞」受賞のお知らせ

～歴史ある眺望景観を守る岡崎市立大樹寺だいじゅじ小学校の取組が優秀賞を受賞～

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、景観法に基づく良好な景観形成に向けた取組の普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年実施されている表彰制度です。本制度は、景観に関する優れた地区・活動に対して、「大賞」（国土交通大臣賞）、「優秀賞」等を授与し、さらなる取組の契機としていただくとともに、全国に広く紹介することにより、良好な景観の形成を推進することを目的としています。

この度、愛知県岡崎市立大樹寺だいじゅじ小学校の活動が、【景観教育・普及啓発部門】の「優秀賞」に選定されました。

○優秀賞：【郷土への誇りと愛着を育む「家康学習と景観まちづくり学習」】
(愛知県岡崎市) / 岡崎市立大樹寺だいじゅじ小学校

中部地方では、今回受賞した取組をはじめ、多くの市町村において「景観まちづくり」の取組が進められています。中部地方整備局においては、こうした取組が一層推進されるよう、社会資本整備総合交付金を活用した事業支援、勉強会開催等の普及・啓発活動を通じて、豊かで魅力あふれる中部の景観まちづくりを応援して参ります。

- 【添付資料】（資料1）岡崎市立大樹寺小学校の活動概要
（資料2）平成25年度都市景観大賞受賞地区・団体一覧
（資料3）中部地方における都市景観大賞受賞実績（平成23年度～）
（資料4）平成25年度 都市景観大賞 「都市空間部門」、「景観教育・普及啓発部門」について

【問合せ先】

中部地方整備局 建政部 計画管理課 課長 堀口 岳史 / 課長補佐 林 美隆
TEL 052-953-8571

■活動名：郷土への誇りと愛着を育む「家康学習と景観まちづくり学習」

■所在地：愛知県岡崎市

■応募者：岡崎市立大樹寺だいじゅじ小学校

■活動の概要：

徳川家の菩提寺・大樹寺から約3km先の岡崎城を望む眺望は、徳川三代将軍家光公が祖父・家康公への尊敬の念を込めて、本堂から三門、総門を通して、その真ん中に岡崎城が望めるように伽藍を配置したことに由来し、約370年の長きに渡って、眺望空間の下の住民等の思いによって守られてきた奇跡の景観「ビスタライン」と呼ばれ、広く親しまれている。



自然・歴史・暮らしをつなぎ、誇りと愛着を育む大樹寺から岡崎城への眺望景観(通称:ビスタライン)

このビスタラインは、ライン上で生活する地域住民等の理解と協力のもと、岡崎城への眺望を妨げないように建物等の高さに配慮してもらった事で守られてきたが、平成24年、岡崎市は、景観法に基づく景観計画や景観条例を制定し、法的措置を伴う高さの規制等の保全策を講じた。

本校南門となる「総門」を題材として、各学年の発達段階に応じて教材化し、体験・体感的な活動を中心に据えて実践を行うことで、意識や関心の高揚につなげ、郷土への愛着を深め、地域の一員として今後もビスタラインの景観を守り受け継いでいこうという誇りの醸成を図っている。

■審査講評：

地域が生んだ英雄をもとに歴史的景観を保持することの価値を認めるための活動であるが、それに留まらない特色がいくつか認められる。一つには、地域が生んだ英雄の生涯から、その人格を賞賛するだけでなく、「自立」というキーワードを設け、6年間一貫した教育活動が行われている部分である。また、所縁のある史跡や建造物を教材として学習するスタイルから、条例等の法令措置がなくとも地域住民自らの手で、370年の長きにわたって景観を保持してきた地域の価値を学ぶという部分にも高い評価を与えたい。そこには、景観や建造物そのもの以上にそれらの価値を認め、それを愛し保持する姿こそ大切であるという思いも込められている。そして、発達段階を踏まえたカリキュラムの構築により、各学年の児童が、地域社会との関わりや連携を持てるよう工夫されている点もよくできている。

カリキュラムの一つ一つに大樹寺小学校ならではの特色がある上、自立という児童の成長につなげようとしている点も踏まえ、学校現場におけるすぐれた実践の一つといえる。

平成25年度 都市景観大賞

【都市空間部門】

「大賞」 3地区

地区名	応募者
はちじょうがいでいしゅうへん 八条ヶ池周辺地区（京都府長岡京市）	・長岡京市
じょうかまちちようふ 城下町長府地区（山口県下関市）	・城下町長府景観協議会 ・下関市
くまもとえきしゅうへん 熊本駅周辺地区（熊本県熊本市）	・熊本県 ・熊本市 ・熊本駅周辺地域都市空間デザイン会議

「優秀賞」 2地区

地区名	応募者
ひたちえきしゅうへん 日立駅周辺地区（茨城県日立市）	・日立市 ・東日本旅客鉄道株式会社 ・株式会社妹島和世建築設計事務所
たかまつまるがめまち じーがいく 高松丸亀町G街区地区（香川県高松市）	・丸亀町グリーン株式会社

「特別賞」 2地区

地区名	応募者
ひぜんはましゆく 肥前浜宿地区（佐賀県鹿島市）	・肥前浜宿まちづくり協議会 ・特定非営利活動法人 肥前浜宿水とまちなみの会 ・鹿島市
かごしまし しでんきどうじまりよつか せいびじぎょう 鹿児島市地区市電軌道敷緑化整備事業 (鹿児島県鹿児島市)	・鹿児島市

【景観教育・普及啓発部門】

「大賞」 2団体

活動名	応募者
こどもがさんかくれきしてきけんぞうぶつ けいかんさいせい 子どもが参画する歴史的建造物の景観再生 プロジェクト — 出会いから震災復興まで — (宮城県仙台市)	・建築と子供たちネットワーク仙台
かんもんちく きたきゅうしゅうし ものせきし けいかん 関門地区（北九州市・下関市）景観 ウォッチング&セミナー (福岡県北九州市及び近隣下関市内一円)	・公益社団法人 福岡県建築士会北九州地域会 ・山口県建築士会下関支部 ・関門景観協議会（下関市・北九州市）

「優秀賞」 2団体

活動名	応募者
きゆうさんたんちいき やま きおく そらち旧産炭地域における“炭鉱の記憶”の ほぞん かつよう 保存・活用（北海道空知地域）	・特定非営利活動法人 炭鉱の記憶推進事業団
きょうど ほこ あいちゃく はぐく いえやすがくしゅう 郷土への誇りと愛着を育む「家康学習と けいかん 景観まちづくり学習」 (愛知県岡崎市)	・岡崎市立大樹寺小学校

(資料3)

中部地方における都市景観大賞受賞実績（平成23年度～）

平成23年度

【都市空間部門】

「優秀賞」

地区名	応募者
<small>つし みすぎちょう いせ ほんかいどうしゅうへん</small> 津市美杉町伊勢本街道周辺地区 (三重県津市)	・伊勢本街道を活かした地域づくり協議会 ・津市 ・三重県

【景観教育・普及啓発部門】

「優秀賞」

活動名	応募者
<small>けいかん すいしん けいはつかつどう</small> 景観まちづくりの推進・啓発活動 (岐阜県岐阜市)	・財団法人 岐阜市にぎわいまち公社

平成24年度

受賞実績なし

※都市景観大賞は、平成23年度以降、上記2つの部門で審査が実施されています。

平成25年度 都市景観大賞

「都市空間部門」、「景観教育・普及啓発部門」について

I. 都市空間部門について

1. 表彰目的

都市景観大賞「都市空間部門」は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） ……原則1～2地区
- ② 優秀賞 ……数地区
- ③ 特別賞 ……内容に応じ、適宜選定

3. 対象地区の要件

本賞は、街路・公園や公開空地等の公共的空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することによって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

4. 応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。

※多くの関係者による共同応募が望ましいですが、単独でも応募者になれます。

5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察）した上で、表彰地区を選定します。

6. 審査委員

委員長	陣内 秀信	法政大学教授
委員	池邊このみ	千葉大学教授
	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	岸井 隆幸	日本大学教授
	佐々木 葉	早稲田大学教授
	高見 公雄	法政大学教授
	田中 一雄	GK デザイン機構相談役
	富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス代表取締役
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長
	国土交通省	都市局市街地整備課長
	国土交通省	住宅局市街地建築課長

(順不同、敬称略、平成25年5月現在)

II. 景観教育・普及啓発部門について

1. 表彰目的

都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」は、景観まちづくり学習などの良好な景観に関する意識啓発や知識の普及等を行っている優れた活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） ……原則1団体
- ② 優秀賞 ……数団体

3. 応募対象

小中学校等における景観まちづくり学習の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催や地域の景観に関する情報発信など、景観に関する教育、意識啓発、知識の普及等を地域に根差して行っており、その取り組みが地域の人々の景観への意識・関心の高揚につながっている優れた活動を対象とします。

4. 応募者の資格

- ・景観教育や景観まちづくりに関する意識啓発を行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、これらの団体を支援している地方公共団体など
- ・地域に根差した活動で、3年以上継続して実施している団体

5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、ヒアリング）した上で、表彰団体を選定します。

6. 審査委員

委員長	小澤紀美子	東京学芸大学名誉教授
委員	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	大道 博敏	江戸川区平井西小学校主幹
	福井 恒明	法政大学教授
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長

(順不同、敬称略、平成25年5月現在)

■主催：「都市景観の日」実行委員会

(公財)都市計画協会、(一社)日本公園緑地協会、(独)都市再生機構、(一財)民間都市開発推進機構、(公社)日本都市計画学会、(一財)都市みらい推進機構、(公社)街づくり区画整理協会、(一社)日本屋外広告業団体連合会、(財)都市づくりパブリックデザインセンター、全国景観会議、都市景観形成推進協議会、歴史的景観都市連絡協議会、全国街路事業促進協議会

■後援：国土交通省

■協賛団体：

(一財)都市文化振興財団、(一財)計量計画研究所、(公財)区画整理促進機構、(社)日本交通計画協会、(一社)再開発コーディネーター協会、(一社)日本造園建設業協会、(一財)公園財団、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、(公社)日本下水道協会、(公財)自転車駐車場整備センター、(公社)立体駐車場工業会、全国土地区画整理事業推進協議会、都市再開発促進協議会

■事務局：(財)都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽 206 号 TEL 03-69122-0799 URL <http://www.udc.or.jp>